放-63-4

無線通信研究委員会

WP 6C 会合
（ジュネーブ、オンライン参加可）

報 告 書

2026 年 9 月 28 日～2026 年 10 月 1 日

目次

1　概要 3
2　会議の構成 3
2.1 音響（SWG 6C-1） 3
2.2 映像（SWG 6C-2） 3
2.3 アクセス性・持続性 （SWG 6C-4） 3
2.4 プレナリ 3
3　審議結果 4
3.1 先進的音響システム 4
3.2 ラウドネス測定法 4
3.3 音声品質評価法 5
3.4 放送用 6DoF 音響システム 5
3.5 高ダイナミックレンジテレビ(HDR-TV) 6
3.6 テストパターン 7
3.7 色覚と映像システム 7
3.8 放送におけるエネルギー使用の最適化 7
3.9 研究課題の見直し 8
4　日本寄与文書の審議結果 8
5　出力文書 9
5.1 SG6 に提出（6 件） 9
5.2 継続検討（15 件） 9
5.3 リエゾン文書（5 件） 10
5.4 作業計画（1 件） 10
5.5 ラポータグループ付託事項（3 件） 11
6　ラポータグループ 11
6.1 ラポータグループ 11
6.2 セクター間ラポータグループ 11
7　次回会合予定 11
表 1　日本代表団（11 名） 12
表 2　入力文書（64 件） 13
表 3　出力文書（31 件） 16

1 概要

国際電気通信連合無線通信部門(ITU-R) 第 6 研究委員会(SG6:放送業務)の作業部会 WP6C(番組制作及び品質評価)会合が下記のとおり開催された。

開催日	2026 年 9 月 28 日(月)～10 月 1 日(木)(4 日間)
開催地	ITU 本部(スイス・ジュネーブ、オンライン参加可)
議長	Andy Quested(EBU)
副議長	Poppy Crum(米国)、Galina Fedorova(ロシア)、Leilei Li(中国)
参加者	30 か国・地域、15 組織から合計 137 名(事務局を除く) 日本から 11 名(表 1 参照)
入力文書	64 件(表 2 参照)(議長報告 Annex 15 件を含む)
出力文書	31 件(表 3 参照)

2 会議の構成

以下の 3 つのサブワーキンググループ(SWG)を設置した。

SWG	担当分野	議長
6C-1	音響	大出 訓史(日本、NHK)
6C-2	映像	Scott Miller(米国)
6C-4	アクセス性・持続性	Galina Fedorova(ロシア)

2.1 音響(SWG 6C-1)

SWG 6C-1 では、25 件の入力文書 6 回の SWG/DG 会合で審議し、14 件の TEMP 文書を作成した（うち 5 件を SG6 に上程)。

2.2 映像(SWG 6C-2)

SWG 6C-2 では、22 件の入力文書を 6 回の SWG/DG 会合で審議し、11 件の TEMP 文書を作成した（うち 1 件を SG6 に上程)。

2.3 アクセス性・持続性(SWG 6C-4)

SWG 6C-4 では、7 件の入力文書を 4 回の SWG/DG 会合で審議し、5 件の TEMP 文書を作成した。

2.4 プレナリ

プレナリでは、13 件の入力文書と 31 件の TEMP 文書を 3 回の会合で審議した。

承認された TEMP 文書		6C-1	6C-2	6C-4	Plenary	計
勧告改訂案（SG6 に上程）		4				4
勧告エディトリアル修正案（SG6 に上程）		1				1
新レポート案（SG6 に上程）			1			1
研究課題	改訂草案作業文書	1^{+1}	2	1		4
勧告	新草案		1			1
	改訂草案		2			2
	改訂草案作業文書	1				1
勧告/レポート	新草案作業文書	1				1
レポート	新草案		1			1
	新草案作業文書		(1)			(1)

	改訂草案		1			1
	新草案作業文書		1	1		2
	改訂草案作業文書	1				1
オピニオン	新草案			1		1
リエゾン文書		3		1	1	5
作業計画		1				1
ラポータグループ ToR		1	1	1		3
計		14	10 (1)	5	1	30 (1)
*1 4 件の改訂草案作業文書を含む ( )内は承認されなかった件数						

3 審議結果

3.1 先進的音響システム

(1) ADM レンダラー

・ ADM 関連勧告の改訂結果を ADM レンダラーの仕様に反映する勧告 BS.2127 改訂草案作業文書に、アルゴリズムを検証するための実行ファイル形式のソフトウェアと作業計画を追記して、作業文書を更新した。(RG-Audio 提案)

実行ファイル形式のソフトウェアには、再生するスピーカ配置ごとに極座標と直交座標の間の座標変換法を最適化するアルゴリズムや直交座標系のチャンネルベース音響用チャンネルマッピングが実装されている。このソフトウェアを用いて検証後、まだ文章化されていない音声オブジェクトの gain の処理などのアルゴリズムの文案や勧告に添付するための Python コードを作成する。

(2) 先進的音響システムのテスト音源

・ 先進的音響システムのテスト音源を紹介するレポート BS.2494 に、音響メタデータ付きのテスト音源の例を追加するレポート改訂草案作業文書を作成した。(日本提案)

本テスト音源は、ARIB と映像情報メディア学会が作成したもので、2026 年 7 月から頒布が始まっている。文書中に埋め込まれた ADM ファイルを外部ファイルとすることなどが残課題である。

(3) 作業計画

・ 今研究会期における先進的音響システム関連の作業計画に今回会合の結果を反映して更新した。

・ 更新した作業計画と今回会合の結果や継続検討課題を WP6B へ連絡するリエゾン文書を作成した。

・ 音響技術に関するラポータグループは、研究課題の見直しと音響関連の残課題への対応を付託事項として、継続することとした。

3.2 ラウドネス測定法

・ 音声信号に対応するラウドネス測定アルゴリズムを明確化する改訂案を作成した。(RG-Audio 提案、SG6 に上程)

96 kHz サンプリングのままラウドネスを測定する場合に用いるローパスフィルタや K フィルタの係数を、96 kHz サンプリングの音声信号を 48 kHz にダウンサンプリングし

て従来の方法でラウドネスを測定する場合との誤差が小さくなるようにフィルタを設計した。また、誤記修正や参照文書番号の変更など、エディトリアル修正も加えた。

3.3 音声品質評価法

(1) 大きな部屋で行う主観音質評価法

・ 劇場環境で提示される LSDI アプリケーションの主観音質評価法の勧告 BS.1679-1 を、大きな部屋で行う主観音質評価法の勧告に変更する改訂案を作成した。(RG-Audio 提案、SG6 に上程)

音質劣化が小さい音に対する主観音質評価法の勧告 BS.1116 で規定される評価室よりも大きい(> 70m^2)評価室での主観音質評価を対象とし、部屋の大きさによって再生音量を変える必要性があることなどの留意点を追加した。

(2) 主観音質評価法の選定指針

・ 主観音質評価法の選定指針の勧告 BS.1283-2 に、大きな部屋で行う主観音質評価法の勧告 BS.1679 を追加する改訂案を作成した。(RG-Audio 提案、SG6 に上程)

勧告 BS.1679 の概要を追記するとともに、主観評価の目的に応じた実験手順と実験条件それぞれの勧告の選定手順を示すフローチャートを修正し、実験の目的に最適な勧告の組み合わせを示す表を追加した。

(3) 用語の明確化

・ 主観音質評価の一般的な方法の勧告 BS.1284-2 に、”sound quality”と“audio quality”の定義を明確化する注を追加する改訂案を作成した。(RG-Audio 提案、SG6 に上程)

(4) その他

・ 知覚音質の客観測定法の勧告 BS.1387-2 のテスト信号を提供する添付ファイルのフォーマットを修正するエディトリアル修正案を作成した。(SG6 に上程)

ITU-R のダウンロードサイトには ZIP 形式とされるファイルが置かれているが、実際には別の形式で圧縮されており、そのままでは解凍できない状態であったため、正しい ZIP 形式で圧縮しなおしたファイルを作成した。

3.4 放送用 6DoF 音響システム

・ 放送用 6DoF 音響システムの要求条件を示す新勧告草案 BS.[6DOF-AUDIO]に向けた作業文書に、*recommends* の見直しと、新勧告または新レポートあるいは既存レポートの改訂とする選択肢の検討を残課題とする修正を加えて更新した。(日本、韓国、RG-Audio、WP6B 提案)

RG-Audio、ISO/IEC、WP6B から勧告化を支持する入力があったが、韓国は *recommends* が他の技術を排除する可能性があるとの懸念を示し、WP6C 議長は代案としてレポート化を提案した。

・ ISO/IEC JTC 1/SC 29/WG 6(MPEG Audio グループ)から、MPEG-I Immersive Audio 規格の発行と動作検証実験の結果に関する情報提供があった。これに対し、WP6C の活動状況を知らせるリエゾン文書を作成した。

・ ITU-T SG21 から、一人称視点伝送による没入型ライブ体験のためのアーキテクチャ

フレームワークの新勧告の発行および関連技術の作業開始が情報提供された。これに対し、WP6C の活動状況を知らせるリエゾン文書を作成した。

3.5 高ダイナミックレンジテレビ(HDR-TV)

(1) HLG システムガンマ

・ HDR-TV の映像パラメータ値を規定する勧告 BT.2100-3 において、HLG システムガンマをディスプレーピーク輝度に応じて調整するための二つの計算式を一つにまとめる改訂草案を作成した。(BBC 提案)

(2) HDR-TV 用カラーバー

・ HDR-TV 用カラーバーの仕様を規定する勧告 BT.2111-3 において、$Y'C'_BC'_R$ のコード値を追加するとともに、すべてのコード値を高精度な計算に基づく値に修正した改訂草案を作成した。(RG-24 提案)

現行版の 10-bit HLG narrow range R′ G′ B′ カラーバーが広く使用されているため、改訂版との差異が示されている。±2% Black のコード値は、勧告 BT.814 の PLUGE(おおよそ±2%)ではなく、ちょうど±2%に対応する値に修正された。カラーバーのバージョンを明記することが推奨されている。

(3) 映像レベルメーター

・ 映像レベルメーターの要求条件を規定する新勧告草案 BT.[REQ-IL]において、IL(映像レベル)メーターだけでなく ILR(映像レベル応答)メーターも対象であることを明示するとともに、ユーザートライアルの結果を参考情報として追加し、新勧告草案を更新した。(BBC 提案)

今後、BBC が実証用ソフトウェアを提供し、さらなるユーザートライアルによって有効なアプリケーションを確認する予定である。

(4) HDR 映像の明るさ変化による不快感の測定

・ HDR 映像の明るさ変化によって生じる不快感(observer annoyance)を測定するためのアルゴリズムやメーターの開発に向けた知見を示す新レポート草案 BT.[BRI]に向けた作業文書を更新なく持ち越した。(BBC 提案)

(5) HDR-TV 制作の運用指針

・ HDR-TV 制作の運用指針を示すレポート BT.2408 に、簡素化した HLG システムガンマ計算式(勧告 BT.2100 改訂草案)を反映するとともに、HDR と SDR を同時にモニタリングする場合の監視条件を規定する勧告 BT.2166 の参照や、ディスプレー輝度に関連する用語を追記するレポート改訂草案を作成した。(RG-24 提案)

(6) HDR-TV メタデータ

・ HDR-TV にメタデータを活用してトーンマッピングや変換・調整を行うさまざまな応用例をまとめる新レポート草案 BT.[HDR-METADATA]を作成した。(中国・米国提案)

前回会合で、中国が提案する HDR Vivid に関する新レポート草案が作成されたが、一つの方式だけを紹介するレポートを作成することへの懸念から、さまざまなメタデータシステムを含めるレポートを作成することとした。RG-Video への寄与を求め、新レポートの作成が進められる。

(7) ラポータグループ RG-Video

・ HDR-TV を含む映像技術に関するラポータグループは、名称を RG-24 から RG-Video に変更し、研究課題の見直しと映像関連の残課題への対応、特に HDR-TV のメタデータシステムのレポート作成や人の色覚特性に関する知見の情報収集と議論を付託事項として、継続することとした。

(8) 展示

・ HDR-TV 技術の最新動向として、HLG において映像レベルが 100%を超えるレンジを使用する効果や最近発行された HDR 用メタデータの SMPTE 規格（ST 2094-50, ST 2094-60）を利用した映像レベル・表示レベル調整が実演された。

Extended Range HLG のデモでは、HLG における 100%を超える信号レンジを用いることで、100%でクリップした場合には白つぶれする領域（雲やろうそくの火のまわり）においても階調表現が可能なことを示していた。また、SMPTE ST 2094-50 のデモでは、メタデータによってパラメータ化された適応型トーンマッピングにより、ディスプレーの最大輝度が変わっても、基準白以下の明るさの印象が変わらないような映像表示を可能とする技術、SMPTE ST 2094-60 のデモでは、HDR と SDR で基準白が同様の輝度になるようにディスプレーを制御することで、違和感ない HDR コンテンツと SDR コンテンツの切り替えを実現する技術が紹介された。

3.6 テストパターン

・ 特定目的のために使用される各種のテストパターンと多目的な複合型テストパターンをまとめた新レポート案 BT.[TEST PATTERNS]を作成した。（日本、中国提案、SG6 へ上程）

3.7 色覚と映像システム

・ ディスプレーの広色域化に伴い、CIE1931 色度体系と人の色覚特性との不一致や、色の見え方が個人間で異なることに起因して、制作現場での色合わせで問題が顕在化しており、広色域時代に適した色評価手法が求められていることが報告された。RG-Video で情報収集・議論を継続する。（英国提案）

複数のディスプレーを用いて CIE1931 と CIE2015 の等色関数を比較するデモが行われた。CIE 1931 プローブで校正したモニター（OLED と LCD）と CIE 2015 プローブで校正したモニター（LCD）を並べて白の見え方が異なることを示し、CIE 2015 等色関数に変更することで見え方が異なるという課題を解決できる可能性があると説明された。

3.8 放送におけるエネルギー使用の最適化

(1) エネルギー最適化戦略の指針

・ 研究課題 147-1/6 に基づき、放送システム及び放送サービスにおけるエネルギー利用最適化のための戦略に関する指針を示す新オピニオン草案 ITU-R OP.[OPT]を作成した。（RG-Energy 提案）

(2) ディスプレー消費電力のコンテンツ依存性

・ テレビ受像機の電力消費が、表示されるコンテンツの種類やディスプレー技術とどのような関係があるかを調査した結果をまとめた新レポート草案 BT.[POWER]に向けた

作業文書を作成した。（InterDigital 提案）

メーカーやディスプレー技術が異なる 8 台のテレビに SDR および HDR コンテンツを表示した時の消費電力を実測し、OLED やローカルディミング LCD で表示コンテンツに応じて消費電力が変化することが示されている。

(3) ラポータグループ RG-Energy

・ エネルギー使用の最適化に関するラポータグループは、研究課題の見直し（アクセシビリティ関連を含む）とエネルギー使用の最適化関連の残課題への対応、ウェビナー／ワークショップの開催を付託事項として、継続することとした。

3.9 研究課題の見直し

・ 研究会期の終了を見据え、WP6C に割り当てられた研究課題の見直しを行うため、下記の 7 件の研究課題改訂草案作業文書を作成した。（RG-Audio, RG-24 提案）

- 研究課題 44-4/6「デジタルテレビジョン映像の客観画質評価パラメータと関連する測定・監視方法」
- 研究課題 102-5/6「音声・映像品質の主観評価法」
- 研究課題 109-1/6「放送及び分配網の知覚的視聴覚品質の運用中監視」
- 研究課題 142-3/6「放送のための高ダイナミックレンジテレビジョン」
- 研究課題 143-2/6「放送の番組制作、交換、および提示のための先進的没入体感メディアシステム」
- 研究課題 145/6「障がい者のための、放送および協同型メディアへのアクセスを可能にするシステム」
- 研究課題 148/6「放送用音響システムの進化」

4 日本寄与文書の審議結果

日本寄与文書		今回の結果	
		出力文書	説明
2023 年 8-9 月	大画面デジタル映像（LSDI）に関する ITU-R 勧告・レポートの取り扱い案	6C/TEMP/139 (6/201 Rev.1)	勧告 BS.1679-1 改訂案（完了）
2024 年 11 月	6DoF 音響サービスの要求条件	6C/TEMP/147 (6C/208 An.1.1)	新勧告/レポート草案作業文書（継続）
2026 年 3 月	新勧告草案 ITU-R BS.[6DoF-Audio]の提案「放送用 6DoF 音響システムの要求条件」		
2025 年 9 月	新勧告 ITU-R BT.[UHD-HDR-PAT]改訂草案に向けた作業文書へのコメント「HDR、UHDTV 参照テストパターン」	6C/TEMP/134 (6/198)	新レポート案（完了）
2026 年 3 月	新レポート草案に向けた作業文書 ITU-R BT.[TEST PATTERNS]改訂案「テレビジョン基準テストパターン」		
2026 年 9-10 月	レポート ITU-R BS.2494-0 の改訂提案 先進的音響システムのテスト音源	6C/TEMP/148 (6C/208 An.1.2)	レポート BS.2494-0 改訂草案作業文書（継続）

5 出力文書

5.1 SG6 に提出（6 件）

(1) 勧告改訂案（4 件）

- 勧告 BS.1283-2「音響品質の主観評価のための最適な ITU-R 勧告の選定指針」（6/200）
- 勧告 BS.1284-2「主観音質評価の一般的方法」（6/202）

  勧告 BS.1679-1「劇場環境での提示を意図した大画面デジタル映像アプリケーションにおける音声品質の主観評価法」（6/201 Rev.1）

  改訂後のタイトル「広い部屋における音声品質の主観評価法」
- 勧告 BS.1770-5「音声番組ラウドネスと真ピーク音声レベルの測定アルゴリズム」（6/199）

(2) 勧告エディトリアル修正案（1 件）

- 勧告 BS.1387-2「知覚的音声品質の客観測定方法」（6/203）

(3) 新レポート案（1 件）

- レポート BT.[TEST PATTERNS]「テレビジョン基準テストパターン」（6/198）

5.2 継続検討（15 件）

(1) 研究課題改訂草案作業文書（7 件）

- 研究課題 44-4/6「デジタルテレビジョン映像の客観画質評価パラメータと関連する測定・監視方法」（6C/208 An.2.5）
- 研究課題 102-5/6「音声・映像品質の主観評価法」（6C/208 An.1.4 Part 1）
- 研究課題 109-1/6「放送及び分配網の知覚的視聴覚品質の運用中監視」（6C/208 An.1.4 Part 2）
- 研究課題 142-3/6「放送のための高ダイナミックレンジテレビジョン」（6C/208 An.2.6）
- 研究課題 143-2/6「放送の番組制作、交換、および提示のための先進的没入体感メディアシステム」（6C/208 An.1.4 Part 3）
- 研究課題 145/6「障がい者のための、放送および協同型メディアへのアクセスを可能にするシステム」（6C/208 An.4.1）
- 研究課題 148/6「放送用音響システムの進化」（6C/208 An.1.4 Part 4）

(2) 新勧告草案（1 件）

- 勧告 BT.[REQ-IL]「映像レベルメーターの要件条件とアプリケーション」（6C/208 An.2.8）

(3) 勧告改訂草案（2 件）

- 勧告 BT.2100-3「制作及び国際番組交換で使用する高ダイナミックレンジテレビジョンの映像パラメータ値」（6C/208 An.2.1）
- 勧告 BT.2111-3「高ダイナミックレンジテレビジョンシステム用カラーバーテストパターンの仕様」（6C/208 An.2.2）

(4) 勧告改訂草案作業文書（1 件）

- 勧告 BS.2127-1「先進的音響システムの音響定義モデルレンダラー」（6C/208 An.1.3）

(5) 新勧告/レポート草案作業文書（1 件）

- 勧告/レポート BS.[6DoF-Audio]「放送用 6DoF 音響システムの要求条件」（6C/208 An.1.1）

(6) 新レポート草案（1 件）

- レポート BT.[HDR-METADATA-SYSTEMS]「メタデータを用いる HDR システムの応用」（6C/208 An.2.7）

(7) レポー改訂草案（1 件）

- レポート BT.2408-9「高ダイナミックレンジテレビジョン制作の運用指針」（6C/298 An.2.3）

(8) 新レポート草案作業文書（2 件）

- レポート BT.[BRI]「高ダイナミックレンジ映像の輝度変化によって生じる観察者の不快感の測定」（6C/208 An.2.4）
- レポート BT.[POWER]「スクリーン技術に関係する電力消費の評価」（6C/208 An.4.2）

(9) レポート改訂草案作業文書（1 件）

- レポート BS.2494-0「先進的音響システムのテスト音源」（6C/208 An.1.2）

(10) 新オピニオン草案（1 件）

- オピニオン OP.[OPT]「放送システム及び放送サービスにおけるエネルギー利用最適化戦略に関する指針」（6C/208 An.4.3）

5.3 リエゾン文書（5 件）

- WP6B へのリエゾン返書―先進的音響システムの作業計画更新版及び放送用 6DoF 音響システムの要求条件（6B/218）
- ISO/IEC JTC 1/SC 29/WG 6 へのリエゾン返書（WP6B にコピー）―6DoF 音声サービスの要求条件とユースケース（6B/216）
- ITU-T SG21 へのリエゾン返書（IRG-AVA にコピー）―FSTR-BCI「マルチメディア・デジタル・インクルージョンのための非侵襲ブレイン・コンピュータ・インタフェース（BCI）の能力」に関する新作業項目（6C/TEMP/126）
- ITU-T SG21 へのリエゾン返書（WP6B にコピー）―新勧告 ITU-T H.430.9 及び ITU-T 勧告案 F.PUIC-Req に関する新作業項目（6B/217）
- ITU-D SG1 Question 2/1 への共同リエゾン返書（6C/TEMP/142）

5.4 作業計画（1 件）

- 先進的音響システムの作業計画 2024-2027 更新版（6C/208 An.1.5）

5.5 ラポータグループ付託事項(3 件)

- 付託事項を修正したラポータグループ(RG-Audio)の継続—先進的音響システムを含む音響技術に関するラポータグループ(RG-Audio)(6C/208 An.1.6)
- 付託事項改訂と名称変更したラポータグループ（RG-24）の継続—RG-Video（6C/208 An.2.9）
- 付託事項を修正したラポータグループの継続—放送におけるエネルギー利用の最適化（RG-Energy）(6C/208 An.4.4)

6 ラポータグループ

6.1 ラポータグループ

内容	議長	結果	ToR
先進的音響システムを含む音響技術（RG-Audio）	Scott Norcross(米国) 大出 訓史(日本)	継続 (付託事項変更)	6C/208 An.1.6
HDR-TV を含む映像技術(RG-Video)	Scott Miller(米国)	継続 (名称と付託事項変更)	6C/208 An.2.9
放送におけるエネルギー利用の最適化(RG-Energy)	Hemini Mehta (EBU) Erik REINHARD (InterDigital)	継続 (付託事項変更)	6C/208 An.4.4

6.2 セクター間ラポータグループ

内容	議長	結果
映像音声の品質評価(IRG-AVQA)	Chulhee Lee(韓国)	継続
映像音声のメディアアクセシビリティ（IRG-AVA）	Andy Quested (EBU)	継続

7 次回会合予定

次回会合は 2027 年 3 月 15 日～18 日にジュネーブで開催される予定である。

表 1　日本代表団（11 名）

氏名	所属
中村　仁美	総務省 情報流通行政局 放送技術課
佐藤　岳文	総務省 情報流通行政局 放送技術課
大出　訓史	日本放送協会 放送技術研究所 テレビ方式研究部
薄井　武順	日本放送協会 放送技術研究所 テレビ方式研究部
松田　祐児	一般社団法人日本民間放送連盟 株式会社テレビ朝日 技術局 コンテンツ技術センター
西田　幸博	一般財団法人 NHK 財団
大久保　洋幸	一般財団法人 NHK 財団
島本　洋	一般財団法人 NHK 財団
三谷　公二	一般財団法人 NHK 財団
武智　秀	一般財団法人 NHK 財団
岩城　正和	一般財団法人 NHK 財団

表 2 入力文書(64 件)

入力文書 (6C/)	提出元	題名	割当	出力文書 (6C/TEMP/)
158	Chair, WP 6C	Report of the meeting of ITU-R Working Party 6C - Geneva, 16-20 March 2026 (Physical meeting with remote participation)	Plenary	—
An.1.1		Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.1770-5 - Algorithms to measure audio programme loudness and true-peak audio level	6C-1	137
An.1.2		Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.1679-1 - Subjective assessment of the quality of audio in large screen digital imagery applications intended for presentation in a theatrical environment	6C-1	139
An.1.3		Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.1283-2 - Guidance for the selection of the most appropriate ITU-R Recommendation(s) for subjective assessment of sound quality	6C-1	138
An.1.4		Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.2127-1 - Audio Definition Model renderer for advanced sound systems	6C-1	149
An.1.5		Updated work plans for advanced sound system 2024-2027	6C-1	143
An.1.6		Continuation of a Rapporteur Group on Audio (RG-Audio) with modified Terms of Reference	6C-1	144
An.2.1		Preliminary draft new Recommendation ITU-R BT.[REQ-IL] - Requirements and applications for Image Level meters	6C-2	153
An.2.2		Preliminary draft new Report ITU-R BT.[HDR-VIVID] - Application of HDR systems using metadata as applied to the HDR Vivid Format	6C-2	152
An.2.3		Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.2100-3 - Image parameter values for high dynamic range television for use in production and international programme exchange	6C-2	130
An.2.4		Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.2111-3 - Specification of colour bar test pattern for high dynamic range television systems	6C-2	131
An.2.5		Preliminary draft new Report ITU-R BT.[TEST PATTERNS] - Television reference test patterns	6C-2	134
An.2.6		Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[BRI] - Measuring Observer Annoyance due to transitions in high dynamic range image brightness	6C-2	133
An.2.7		Continuation of Rapporteur Group (RG-24) on video including HDR-TV	6C-2	154
An.3.1		[Working document towards a] preliminary draft new Recommendation ITU-R BS.[6DOF-AUDIO] - Requirements for six-degrees of freedom audio systems for broadcasting	6C-1	147
An.4.1		Continuation of the Rapporteur Group with modified name and Terms of Reference - Optimization of energy usage in broadcasting (RG-Energy)	6C-4	127
159	WP 6A	Reply liaison statement to CCT (copy to Working Parties 6B and 6C for information) - Definition of Terms "digital terrestrial sound broadcasting (DTSB)" and "digital terrestrial television broadcasting (DTTB)"	Plenary	—
160	WP 6B	Liaison statement to ISO/IEC JTC1/SC29 WG6 (copy to Working Party 6C) - Requirements for 6DoF audio systems for broadcasting	6C-1	—
161	WP 6B	Liaison statement to Working Party 6C - Updated work plan for advanced sound systems	6C-1	143 150
162 Rev.1	ITU-D SG1	Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Question 2/1 to ITU-R Working Parties 1B, 4A, 4B, 4C, 5A, 5D, 6A, 6B and 6C - ITU-D Study Group 2 Question 2/1: Enabling policies and regulations for adopting digital telecommunication/ICT services and technologies for distribution and broadcasting	Plenary	142
163	ITU-D SG1	Liaison statement on request information about disaster resilience work items in Telecommunication/ICT area - ITU-D Study Group 2 Question 3/1: The use of telecommunications/ICTs for disaster risk reduction and management	Plenary	
164	ITU-T SG21	Liaison statement on new Recommendation ITU-T H.430.9 (ex H.ILE-FT) - An architectural framework for first-person transfer immersive live experience	Plenary 6C-1 6C-2 6C-4	146
165	CCT	Liaison statement on the term "OTT bypass" developed by ITU-T Study Group 2	Plenary	—

入力文書 (6C/)	提出元	題名	割当	出力文書 (6C/TEMP/)
166	CCT	Reply liaison statement to ITU-R Working Party 6A (copy to ITU-R Working Parties 6B and 6C for information) - Validation of the terms "digital terrestrial sound broadcasting (DTSB)" and "digital terrestrial television broadcasting (DTTB)" and their definitions	Plenary	—
167	ITU-T SG12	Liaison statement on new Recommendations for no-reference perceptual FHD objective video quality assessment models	6C-2	—
168	RG-Audio	[Preliminary] draft revision of Recommendation ITU-R BS.1770-5 - Algorithms to measure audio programme loudness and true-peak audio level	6C-1	137
169	Japan	Proposed revision of Report ITU-R BS.2494-0 - Sound test materials for advanced sound systems	6C-1	148
170	Brazil	Brazilian next-generation Digital Terrestrial Television - (Information document)	Plenary	—
171	China	Information document - Study on Subjective Quality Assessment Methods for AI-Generated Video	6C-2	—
172	ITU-T Joint Coordination Activity on Metaverse Standardization (JCA-MV)	Liaison statement on request for further input to the Metaverse Standardization Roadmap and invitation to nominate representatives to ITU-T JCA-MV	Plenary	—
173	RG on HDR-TV (RG-24)	Progress Report on video and high dynamic range television	Plenary 6C-2	154
174	RG on HDR-TV (RG-24)	[Working document towards a] preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.2111-3 - Specification of colour bar test pattern for high dynamic range television systems	6C-2	131
175	RG on HDR-TV (RG-24)	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 142-3/6 - High dynamic range television for broadcasting	6C-2	136
176	RG on HDR-TV (RG-24)	Working document towards a preliminary draft revision of Report ITU-R BT.2408-9 - Guidelines for operational practices in high dynamic range television production	6C-2	132
177	Korea (Rep. of)	Comments on preliminary draft new Recommendation ITU-R BS.[6DOF-AUDIO] - Requirements for six-degrees of freedom audio systems for broadcasting	Plenary 6C-1	147
178	RG-Audio & RG-13	[Working document towards a] preliminary draft new Recommendation ITU-R BS.[6DOF-AUDIO] - Requirements for six-degrees of freedom audio systems for broadcasting	6C-1	147
179	InterDigital Communications, Inc.	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[POWER] - An assessment of power consumption related to screen technologies	6C-4	128
180	United States	HDR metadata systems	6C-2	152
181	RG-Energy	RG-Energy progress report - March 2026 to September 2026	Plenary 6C-4	127
182	RG-Energy	Working document towards a preliminary draft new Opinion ITU-R OP.[OPT] - Advice on energy optimisation strategies for broadcast systems and services	6C-4	129
183	RG-Audio	Preliminary draft editorial amendment of Recommendation ITU-R BS.1284-2 - General methods for the subjective assessment of sound quality	6C-1	140
184	RG-Audio	[PRELIMINARY] Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1283-2 - Guidance for the selection of the most appropriate ITU-R Recommendation(s) for subjective assessment of sound quality	6C-1	138
185	RG-Audio	[PRELIMINARY] Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1679-1 - Subjective assessment of the quality of audio in large screen digital imagery applications intended for presentation in a theatrical environment	6C-1	139
186	RG-Audio	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.2127-1 - Audio definition model renderer for advanced sound systems	6C-1	149
187	British Broadcasting Corporation (BBC)	User trials with image level (IL) and image level response (ILR) meters	6C-2	153
188	British Broadcasting Corporation (BBC)	Update to preliminary draft new Recommendation ITU-R BT.[REQ-IL] - Requirements and applications for image level meters	6C-2	153

入力文書 (6C/)	提出元	題名	割当	出力文書 (6C/TEMP/)
189	United Kingdom	Colour vision and video systems	6C-2	154 155
190	European Broadcasting Union	Liaison statement to Working Party 6C copy to IRG-AVA - Revision of the DVB accessibility implementation guidelines	6C-4	—
191	RG-Audio	Progress report of Rapporteur Group on the audio	Plenary 6C-1	—
192	RG-Audio	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 102-5/6 - Methodologies for subjective assessment of audio and video quality	6C-1 6C-2	151
193	RG-Audio	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 109-1/6 - In-service monitoring of perceived audiovisual quality for broadcasting and distribution networks	6C-1 6C-2	151
194	RG-Audio	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 143-2/6 - Advanced immersive sensory media systems for programme production, exchange and presentation for broadcasting	6C-1 6C-2	151
195	RG-Audio	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 145/6 - Systems for enabling access to broadcast and cooperative media for persons with disabilities	6C-4	125
196	RG-Audio	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 148/6 - Evolution of sound systems for broadcasting	6C-1	151
197	Chair, SG 6	Compiled Reports of the Study Group 6 Liaison Rapporteurs	Plenary	—
198	ISO/IEC JTC 1/SC 29	Liaison statement response from SC 29/WG 6 to ITU-R Working Parties 6B and 6C on requirents for and use-cases of 6DOF audio services	6C-1	145 147
199	ITU-T SG21	Liaison statement on new work item on FSTR-BCI - Capabilities of non-invasive brain-computer interface (BCI) for multimedia digital inclusion	6C-4	126
200	ITU-T SG21	Liaison statement on creation of new work item on draft ITU-T Recommendation F.PUIC-REQ - Framework and requirements for personalized user interface calibration in augmented reality services	6C-1 6C-2	146
201	WP 6B	Liaison statement to Working Party 6C - Updated work plan for advanced sound systems	6C-1	143 150
202	WP 6B	Liaison statement to Working Parties 6A and 6C - Proposed joint reply liaison statement to ITU-D Study Group 1 Question 2/1	Plenary	142
203	WP 6B	Liaison statement to Working Party 6C - Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[MEDIA-BIG-DATA] - Key technologies and application scenarios for media big data	6C-1 6C-2	—
204	BR, Study Groups Department	List of documents issued (Documents 6C/158 - 6C/204)	Plenary	—
205	ITU-T SG13	Liaison statement on the questionnaire on the draft technical Report ITU-T YSTR.UC-CNB - Use cases of converged IMT-2020 and beyond networks, and broadcasting network technologies for developing countries	Plenary	—
206	WP 6A	Liaison statement to Working Party 6C - Proposed joint reply liaison statement to ITU-D Study Group 1 Question 2/1	Plenary	142

表 3 出力文書（31 件）

出力文書		題名(1)	担当	入力文書 (6C/)	文書種別 （凡例参照）
6C/TEMP/	Doc.				
125	6C/208 An.4.1	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 145/6 - Systems for enabling access to broadcast and cooperative media for persons with disabilities	6C-4	195	WD-PDRQ
126	6C/208 An.4.5	Reply liason statement to ITU-T Study Group 21 (copy to IRG-AVA) - New work item on FSTR-BCI "Capabilities of non-invasive brain-computer interface (BCI) for multimedia digital inclusion"	6C-4	199	LS
127	6C/208 An.4.4	Continuation of the Rapporteur Group with modified Terms of Reference - Optimization of energy usage in broadcasting (RG-Energy)	6C-4	158 An.4.1 181	TOR
128	6C/208 An.4.2	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[POWER] - An assessment of power consumption related to screen technologies	6C-4	179	WD-PDNRep
129	6C/208 An.4.3	Preliminary draft new Opinion ITU-R OP.[OPT] - Advice on energy optimisation strategies for broadcast systems and services	6C-4	182	PDNO
130	6C/208 An.2.1	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.2100-3 - Image parameter values for high dynamic range television for use in production and international programme exchange	6C-2	158 An.2.3	PDRR
131	6C/208 An.2.2	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.2111-3 - Specification of colour bar test pattern for high dynamic range television systems	6C-2	158 An.2.4 174	PDRR
132	6C/208 An.2.3	Preliminary draft revision of Report ITU-R BT.2408-9 - Guidelines for operational practices in high dynamic range television production	6C-2	176	PDRRep
133	6C/208 An.2.4	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[BRI] - Measuring Observer Annoyance due to transitions in high dynamic range image brightness	6C-2	158 An.2.6	WD-PDNRep
134	6/198	Draft new Report ITU-R BT.[TEST PATTERNS] - Television reference test patterns	6C-2	158 An.2.5	DNRep
135	6C/208 An.2.5	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 44-4/6 - Objective image quality parameters and associated measurement and monitoring methods for digital television images	6C-2	—	WD-PDRQ
136	6C/208 An.2.6	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 142-3/6 - High dynamic range television for broadcasting	6C-2	175	WD-PDRQ
137	6/199	Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1770-5 - Algorithms to measure audio programme loudness and true-peak audio level	6C-1	158 An.1.1 168	DRR
138	6/200	Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1283-2 - Guidance for the selection of the most appropriate ITU-R Recommendation(s) for subjective assessment of sound quality	6C-1	158 An.1.3 184	DRR
139	6/201 Rev.1	Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1679-1 - Subjective assessment of the quality of audio in large screen digital imagery applications intended for presentation in a theatrical environment	6C-1	158 An.1.2 185	DRR
140	6/202	Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1284-2 - General methods for the subjective assessment of sound quality	6C-1	183	DRR
141	6/203	Draft editorial amendment of Recommendation ITU-R BS.1387-2 - Method for objective measurements of perceived audio quality	6C-1	—	DER
142	SG1RGQ/ 112	Joint reply liaison statement to ITU-D Study Group 1 Question 2/1	Chair, WP 6C	162 Rev.1 202 206	LS
143	6C/208 An.1.5	Updated work plans for advanced sound system 2024-2027	6C-1	158 An.1.5 161 201	WP
144	6C/208 An.1.6	Continuation of a Rapporteur Group on Audio Technologies including Advanced Sound Systems (RG-AUDIO) with modified Terms of Reference	6C-1	158 An.1.6 191	TOR

出力文書			題名(1)	担当	入力文書 (6C/)	文書種別 （凡例参照）
6C/TEMP/	Doc.					
145	6B/216		Reply liaison statement to ISO/IEC JTC 1/SC 29/WG 6 (copy to ITU-R Working Party 6B) - Requirement for and use-cases of 6DoF audio services	6C-1	198	LS
146	6B/217		Reply liaison statement to ITU-T Study Group 21 (copy to ITU-R Working Party 6B) - New Recommendation ITU-T H.430.9 and New work item on draft ITU-T Rec F.PUIC-Req	6C-1	164 200	LS
147	6C/208 An.1.1		Working document towards a preliminary draft new [Recommendation / Report] ITU-R BS.[6DOF-AUDIO] - Requirements for six-degrees of freedom audio systems for broadcasting	6C-1	158 An.3.1 177 178 198	WD-PDNR/Rep
148	6C/208 An.1.2		Working document towards a preliminary draft revision of Report ITU-R BS.2494-0 - Sound test materials for advanced sound systems	6C-1	169	WD-PDRRep
149	6C/208 An.1.3		Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.2127-1 - Audio Definition Model renderer for advanced sound systems	6C-1	158 An.1.4 186	WD-PDRR
150	6B/218		Reply liaison statement to Working Party 6B - Updated work plan for advanced sound systems and the requirements for 6DoF-audio systems for broadcasting	6C-1	161 201	LS
151	6C/208 An.1.4		List of ITU-R Questions related to Working Party 6C Audio	6C-1		CR
		P1	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 102-5/6 - Methodologies for subjective assessment of audio and video quality		192	WD-PDRQ
		P2	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 109-1/6 - In-service monitoring of perceived audiovisual quality for broadcasting and distribution networks		193	WD-PDRQ
		P3	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 143-2/6 - Advanced Immersive Sensory Media Systems for Programme Production, Exchange and Presentation for Broadcasting		194	WD-PDRQ
		P4	Working document towards a preliminary draft revision of Question ITU-R 148/6 - Evolution of sound systems for broadcasting		196	WD-PDRQ
152	6C/208 An.2.7		Preliminary draft new Report ITU-R BT.[HDR-METADATA-SYSTEMS] - Application of HDR systems using metadata	6C-2	158 An.2.2 189	PDNRep
153	6C/208 An.2.8		Preliminary draft new Recommendation ITU-R BT.[REQ-IL] - Requirements and applications for Image Level meters	6C-2	158 An.2.1 187 188	PDNR
154	6C/208 An.2.9		Continuation of Rapporteur Group on Rapporteur Group on Video Technologies including HDR-TV	6C-2	158 An.2.7 173 189	TOR
155	—		Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[VIS] - Colour vision and video systems	6C-2	189	NA
(1) プレナリ会合で修正された場合は修正後の題名を示す。						

（凡例）

	新案（DN*）	改訂案（DR*）	エディトリアル修正案（DEA*）	廃止案（DS*）
研究課題（*Q）	DNQ	DRQ	DEAQ、	DSQ
勧告（*R）	DNR	DRR	DEAR	DSR
レポート（*Rep）	DNRep	DRRep	DEARep	DSRep
ハンドブック（*H）	DNH	DRH	DEAH	DSH
オピニオン（*O）	DNO	DRO	DEAO	DSO

P*：（研究課題・勧告・レポート案等の）草案
WD-*：（研究課題・勧告・レポート等に向けた）作業文書
TOR：（ラポータ・ラポータグループ・コレスポンデンスグループの）付託事項
LS：リエゾン文書
CR：他の議長報告添付文書

NA：不同意
Withdrawn：取り下げ